

「としま子ども若者応援基金」を活用した食料品高騰対策について

子ども若者課

1. 事業の目的、基金の活用内容

今般、米をはじめとする食料品の価格が急騰し、家庭の経済的負担が増加していることにより、子ども若者たちの生活に深刻な影響を与えている。

依然として物価が高騰している現状において、「としま子ども若者応援基金」を活用し、食品の確保に苦慮している子ども食堂及び子ども若者の居場所支援の事業者等に対する補助を行う。

2. 所要見込額等

(1) 子ども食堂

①所要見込み額 240 千円

②算出根拠・③補助対象団体数

年間補助額に物価上昇分の 10% (6 か月分) を上乗せして支給

年間 利用者数 (申請区分)	年上限額 (千円未満切り上げ)	増額分	申請 団体数 (想定)	所要 見込み額
①120 人	150 千円→158 千円	@8 千円	-	-
②180 人	186 千円→196 千円	@10 千円	-	-
③240 人	240 千円→252 千円	@12 千円	5	60 千円
④300 人	336 千円→353 千円	@17 千円	-	-
⑤360 人	360 千円→378 千円	@18 千円	10	180 千円
合計			15	240 千円

※年間利用者数に応じて上記 5 つの申請区分 (①～⑤) のいずれかで申請する。

(2) 子ども若者の居場所

①所要見込み額 384 千円

②算出根拠 令和 6 年度に購入した食糧費×0.1÷2 (半年分)

※0.1＝昨年比で約 10%食料費が上昇

③補助対象団体数 10 団体 (子ども若者支援地域協議会における実務者会議参加団体)

※ただし、食料を提供していない団体は対象外となる。